

ボランティア  
募集中!!

「自分のために」  
という動機は、  
素晴らしい!!

わたしたちのための活動が  
きっとあなたのためになる。

あなたのキャリアに、人生に、活かせる!!ボランティア活動

様々な身体障害の者が「電動車椅子」を共通の武器に  
熱く、激しく、サッカーで戦っています。  
学校や教科書では学べないことを  
私たちがサポートしながら、ぜひ学んでください。



電動車椅子サッカーチーム「横浜クラッカーズ」は、  
ボランティアと共に、戦い続けています。

ボランティア  
募集中!!



## 電動車椅子サッカーとは

比較的重度の身体障害者でも、  
電動車椅子の操作さえ出来れば楽しめる、  
唯一のチームスポーツ

電動車椅子サッカーとは年齢や性別を問わず、電動車椅子を使用する比較的重度の身体障害者が楽しめる、唯一のチームスポーツです。

呼吸器を車椅子に積んでプレーする様な、重度な身体障害を持つ選手も数多くいます。それぞれの選手がいろいろな工夫をしながら、ジョイスティック型のコントローラーを手やアゴなどの残された体の機能をフルに使って、職人芸に近い、洗練されたプレーをします。

トップレベルの試合になると、もはやこの競技が身体障害のある選手によって行われていることを、意識する人は誰もいないはずで

### 【クラブの設立】

1999年4月、電動車椅子サッカーを一つの競技スポーツとして捉え、活動の目的をレクリエーションよりも競技性をより一層追求していきたいという意志を持ったメンバーたちが集まり「電動車椅子サッカークラブ Yokohama Crackers (クラッカーズ)」が結成されました。

### 【クラブの活動】

クラブの活動は、障害者スポーツ文化センター横浜ラポールを中心に、月4~5回(1回2~4時間ほど)毎週末練習を実施。他のチームと練習試合や、小さな大会も含めて、電動車椅子サッカー大会に年に5~6回出場。

一番大きな大会の日本選手権大会には1998年から連続出場し、2011年大会では悲願の初優勝を果たし、2013年にも再び優勝。その後もその地位に安座する事無く、さらなるチームの進化と深化を追求すべく、邁進中。

主な練習会場は「横浜ラポール」(新横浜駅から徒歩10分)隣には横浜マリノスのホームグラウンド、日産スタジアムがあります。

## 様々な身体障害の チームメイトたち

生まれた時から、自分の足で歩いたことは一度もありません。電動車椅子に初めて乗った時、自分の意思で、自分のコントロールで「移動できる」という素晴らしい事は、魔法を手にしたような喜びでした。

脳性麻痺のため、緊張したりすることで、思うように体が動かなくなったりすることもあります。健常者のアスリートと同じように、コンディショニングや自らの体や心と向き合っ、何事にも精進することを電動車椅子サッカーは教えてくれました。

中学校を卒業するときまでは、自分の足で歩いていました。進行性のため少しずつ自力で歩くことができなくなりましたが、電動車椅子サッカーに出会い、激しくスポーツで戦える喜びに感謝しています。

月に1回の  
参加でも歓迎!



## 【ボランティアさん&サポーター募集】

現在、応援や練習をサポートして下さる方々を募集しています。  
スポーツや福祉の分野での経験は全く問いません。まずは一度お気軽に見学に、ぜひいらしてください。

### 【連絡先】

Yokohama Crackers 代表・監督 平野誠樹 (ひらの もとき)  
〒222-0037 神奈川県横浜市港北区大倉山 5-7-1-426 TEL & FAX : 045-544-4595  
E-mail : motoki4595@deluxe.ocn.ne.jp